

日本酸化ストレス学会東海支部第6回学術集会の開催 および演題募集のお知らせ

開催日時・場所

学術集会

日時：平成30年2月10日（土）13時～17時30分

場所：静岡市産学交流センターB-nest 6F プレゼンテーションルーム

〒420-0857 静岡県静岡市葵区御幸町3番地の21 ペガサート6階

TEL：054-275-1655

地図：<http://www.b-nest.jp/map.html>

参加費：無料

意見交換会

日時：平成30年2月10日（土）学術集会終了後

場所：ハートランド

参加費：一般3,000円、学生無料

教育講演

1. 「心不全リスクを制御するレドックスシグナル」

西田 基宏 先生

（自然科学研究機構岡崎統合バイオサイエンスセンター）

2. 「化学物質によるヌクレオチド除去修復の阻害—ヒストン修飾変化と活性酸素種の影響」

伊吹 裕子先生

（静岡県立大学 食品栄養科学部・環境生命科学科）

一般講演の演題募集

一般講演の発表演題を募集いたします。奮ってご応募下さい。

演題申込締切：平成30年1月10日（水）

演題、演者および共同研究者（演者に○）、所属、代表連絡先（氏名、所属、所在地、電話番号、メールアドレス）を記載し、メールにて

seitai5787@u-shizuoka-ken.ac.jp（臼井）まで送信下さい。

講演要旨締切：平成30年1月20日（土）

電子メールの本文に、代表者の連絡先（氏名、所属、電話番号、メールアドレス）を記載の上、Wordで作成した研究発表の要旨（フォーマットは、以下をご覧ください。）を添付し、メールにて seitai5787@u-shizuoka-ken.ac.jp（臼井）まで送信下さい。なお、要旨には図表を挿入していただいても構いません。

発表形式

口頭発表（発表10分＋質疑5分程度）PCをできるだけご持参ください。
応募演題数によって調整する場合がありますので、ご了承下さい。

意見交換会への参加について

意見交換会に是非ご参加ください。参加される場合は、以下の申込書例にありますように記載し、seitai5787@u-shizuoka-ken.ac.jp（臼井）まで送信下さい。ご所属が同じ場合は、まとめて記載していただいてもかまいません。それぞれの氏名（学生の場合は学生と表記）を必ず記載してください。

実行委員長：下位香代子（静岡県立大学食品栄養科学部）

実行委員： 三好規之（静岡県立大学食品栄養科学部）

保田倫子（椙山女学園大学生生活科学部）

問い合わせ先：臼井由美子（事務担当）

静岡県立大学 食品栄養科学部

〒422-8526 静岡市駿河区谷田52-1

TEL & FAX 054-264-5787, 5792（実験室）

E-mail seitai5787@u-shizuoka-ken.ac.jp

shimoi@u-shizuoka-ken.ac.jp

要旨作成例

マウスへの2日間単独隔離ストレスは肝臓における H0-1の遺伝子発現を上昇させる

○保田倫子¹、本山径子²、小林章男²、榊原啓之³、下位香代子^{1,2}

1. 静岡県大・食、2. 静岡県大・生活、3. 宮崎大・農

【目的】 社会的ストレスは、生活習慣病、アレルギー、消化管疾患など種々の疾病の発症や増悪に関与している。我々は、これまでに、マウスに7日間および30日間の社会的ストレス（単独隔離ストレス、過密ストレス、対面ストレス）を与えると、尿中のバイオピリン量が増加することを報告した（Miyashiyama et al., 2006, *Biochem. Biophys. Res. Commun.*）。一方、活性酸素種（ROS）による

.....

注意点

1. タイトル： MS ゴシック、フォントサイズ 14
2. 発表者： 発表者に○、所属は番号で明示
3. 要旨： MS 明朝、フォントサイズは 12
4. 1 ページ以内（目的、方法、結果、考察）

意見交換会申込み

意見交換会に出席します。

所属 ○○大学○○学部

代表者氏名 静岡太郎（メールアドレス）

氏名 ○○○・学生（学生の場合は必ず「学生」と記載）

・
・
・

計 _____ 名